受付番号票貼付欄

株式会社変更登記申請書

１．会社法人等番号

フリガナ
１．商　号

１．本　店

１．登記の事由　　募集株式発行

１．登記すべき事項
「発行済株式の総数並びに種類及び数」
「発行済株式の総数」〇〇〇株
「原因年月日」令和〇年〇月〇日変更
「資本金の額」金〇〇〇万円
「原因年月日」令和〇年〇月〇日変更
（注）１　変更の年月日は、払込期日又は払込期間の末日を記載してください。
　　２　変更後の発行済株式の総数、資本金の額を記載してください。

１．課税標準金額　　金　　円

１．登録免許税　　金　　円

１．添付書類

株主総会議事録	１通
株主の氏名又は名称、住所及び議決権数等を証する書面（株主リスト）	１通
取締役会議事録	１通
募集株式の引受けの申込みを証する書面（株式申込証）	通
払込みがあったことを証する書面	１通
資本金の額の計上に関する証明書	１通
委任状	１通

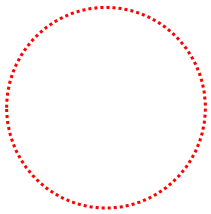
上記のとおり登記の申請をします。

令和　　年　　月　　日

申請人　（本店）
（商号）

代表取締役（住所）
（氏名）

登記所届出印↓



連絡先の電話番号

法務局　　支　局　御中
出張所



収入印紙貼付台紙



収入印紙

（Ｂ）非公開会社のうち取締役会設置会社において第三者割当てにより募集株式を発行する場合

募集事項を決定する株主総会議事録

（一例です。会社の実情に合わせて作成してください。なお、払込期間の初日又は払込期日の前日までに申込者に対して割り当てる株式数を通知することとされていますので（会社法第２０４条第３項）、申込者への通知前には申込者が決定されている必要があります。したがって払込期日を割当決議に係る総会当日とすることはできません。）

臨時株主総会議事録

令和〇年〇月〇日午前〇時〇分から、当会社の本店において臨時株主総会を開催した。

株主の総数	〇〇名
発行済株式の総数	〇〇〇〇株
議決権を行使することができる株主の数	〇〇名
議決権を行使することができる株主の議決権の数	〇〇〇〇個
出席株主数（委任状による者を含む）	〇〇名

出席株主の議決権の数〇〇〇〇個

出席取締役　〇〇〇〇（議長兼議事録作成者）

〇〇〇〇

〇〇〇〇

以上のとおり株主の出席があったので、定款の定めにより代表取締役〇〇〇〇は議長席につき、本臨時総会は適法に成立したので、開会する旨を宣し、直ちに議事に入った。

第１号議案　　募集株式の発行に関する件

議長は、資本金の額を〇〇万円増加して〇〇万円としたい旨を述べ、下記要領により募集株式を発行することにつきその可否を諮ったところ、満場異議なくこれを可決した。

記

１　募集株式の数　〇〇株

２　募集株式の発行方法　第三者割当てとする。

３　募集株式の払込金額　１株につき金〇〇万円

４　募集株式と引換えにする金銭の払込期日　令和〇年〇月〇日

５　増加する資本金額及び資本準備金額　金〇〇万円（資本準備金　金〇〇万円）

６　払込取扱金融機関　株式会社〇〇銀行〇〇支店

（注）３の金額が募集株式を引き受ける者に特に有利な金額である場合は、当該払込金額でその者の募集をする理由を説明する必要があります。

＜例＞

第２号議案　募集株式を引き受ける者に特に有利な払込金額で募集する件

議長は上記議案を付議し、これを必要とする理由を下記のとおり開示したところ満場一致をもって、原案どおり可決された。

理由

当会社は、最近の業界事情に即応するため、〇〇の設備を整備強化する必要が

あるが、その資金を得るためには、現下の経済事情及び当会社の現状から、募集事項のとおり、特に有利な払込金額をもって、募集株式を発行することとし、出資を得たいと考えている。よって本議案に賛成願いたい。

議長は以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午前〇時〇分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作り、議長、出席取締役がこれに記名をする。

令和〇年〇月〇日

〇〇商事株式会社臨時株主総会

代表取締役　〇〇〇〇

取締役　〇〇〇〇

同　〇〇〇〇

（Ｂ－１）非公開会社のうち取締役会設置会社において第三者割当てにより募集株式を発行する場合

募集事項の決定を取締役会に委任した場合の株主総会議事録

（一例です。会社の実情に合わせて作成してください。）

臨時株主総会議事録

令和〇年〇月〇日午前〇時〇分から、当会社の本店において臨時株主総会を開催した。

株主の総数	〇〇名
発行済株式の総数	〇〇〇〇株
議決権を行使することができる株主の数	〇〇名
議決権を行使することができる株主の議決権の数	〇〇〇〇個
出席株主数（委任状による者を含む）	〇〇名
出席株主の議決権の数	〇〇〇〇個

出席取締役　〇〇〇〇（議長兼議事録作成者）
〇〇〇〇
〇〇〇〇

以上のとおり株主の出席があったので、定款の定めにより代表取締役〇〇〇〇は議長席につき、本臨時総会は適法に成立したので、開会する旨を宣し、直ちに議事に入った。

第１号議案　募集株式の発行に関する件

議長は、募集株式の発行を行うため、下記事項につき本株主総会の承認を得たい旨を説明し、その可否を諮ったところ、満場異議なくこれを可決した。

記

１	募集株式の種類及び数	普通株式〇〇株を上限とする。
２	募集株式の払込金額	募集株式１株につき金〇〇万円を下限とする。（注）
３	募集事項の決定	会社法第１９９条第１項に定める募集事項の決定については取締役会に委任するものとする。

（注）払込金額の下限が募集株式を引き受ける者に特に有利な金額である場合は、当該払込金額でその者の募集をする理由を説明する必要があります。

＜例＞

第２号議案　募集株式を引き受ける者に特に有利な払込金額で募集する件

議長は上記議案を付議し、これを必要とする理由を下記のとおり開示したところ、満場一致をもって、原案どおり可決された。

理由

当会社は、最近の業界事情に即応するため、〇〇の設備を整備強化する必要があるが、その資金を得るためには、現下の経済事情及び当会社の現状から、特に有利な払込金額をもって、出資を得たいと考えている。よって本議案に賛成願いたい。

議長は以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午前〇時〇分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作り、議長、出席取締役がこれに記名をする。

令和〇年〇月〇日

〇〇商事株式会社臨時株主総会
代表取締役　　〇〇〇〇
取締役　　〇〇〇〇
同　　〇〇〇〇

株主の氏名又は名称、住所及び議決権数等を証する書面（株主リスト）

一例です。会社の実情に合わせて作成してください。詳しくは、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「添付書面として株主リストが必要になる場合について」を御覧ください。

証　明　書

次の対象に関する商業登記規則61条２項又は３項の株主は次のとおりであることを証明する。

対象	株主総会等又は総株主の同意等の別	株主総会	（注１）
	上記の年月日	令和〇年〇月〇日	（注２）
	上記のうち議案	全議案	（注３）

	氏名又は名称（注４・５）	住所	株式数(株)（注６）	議決権数	議決権数の割合（注７）
1	Ａ田　Ｂ男	〇県〇市〇町〇番〇号	30	30	30.0%
2	Ｃ田　Ｄ女	〇県〇市〇町〇番〇号	25	25	25.0%
3	Ｅ田　Ｆ男	〇県〇市〇町〇番〇号	20	20	20.0%
			合計	75	75.0%
			総議決権数	100	（注８）

令和〇年〇月〇日

〇〇商事株式会社

代表取締役　　〇〇〇〇　（注９）

（注）１　株主総会、種類株主総会、株主全員の同意、種類株主全員の同意のいずれかを記載してください。種類株主総会等の場合は、対象となる種類株式も記載してください。
２　株主総会等の年月日を記載してください。
３　全議案又は対象となる議案を記載してください。総株主等の同意を要する場合は、記載不要です。
４　自己株式等の議決権を有しない株式は記載しません。ただし、議決権を有していれば、株主総会に出席しなかった株主や議決権を行使しなかった株主も記載してください。
５　株主の氏名等は、総議決権数に対する各株主の議決権数の割合が高い順に記載します。
記載を要する株主の数は、
①　議決権の割合の合計が、３分の２に達するまで
②　１０位に達するまでのいずれか少ない人数の株主を記載してください。
なお、同順位の株主が複数いることなどにより②の株主が１０名以上いる場合は、その株主全てを任意の形式の別紙を作成して記載してください（例：同順位１位の方が２０名いる場合は２０名全員を記載します。次の方は２１位ですので、当該記載で１０位に達したこととなります。）。
６　種類株式発行会社については、種類株式の種類及び種類ごとの数も記載してください。種類株式の名称は、登記された名称を記載してください。
７　株主全員の同意・種類株主全員の同意の場合には、議決権数の割合の欄の記載は不要です。
８　総議決権数にも、自己株式等の議決権を有しない株式は加算しないでください。
９　証明書は、登記申請人（会社の代表者）名義で作成してください（ただし、組織再編の登記の場合には、例外もあります。詳しくは法務省ホームページをご覧ください。）。

（Ｂ－２）　非公開会社のうち、取締役会設置会社において、募集事項、割当て先及び割り当てるべき募集株式を決定する取締役会議事録

（本例は株主総会の委任を受け、取締役会で募集事項を決定するとともに、割当者及び割り当てるべき募集株式を決定する例です。会社の実情に合わせて作成してください。）

取締役会議事録

令和〇年〇月〇日午前〇時〇分当会社の本店において、取締役〇名（総取締役数〇名）及び監査役〇名出席のもとに、取締役会を開催し、下記議案につき可決の上、午前〇時　　〇分散会した。

第１号議案　募集株式発行に関する募集事項決定の件

取締役〇〇〇〇は選ばれて議長となり、資本金の額を〇〇万円増加して〇〇万円としたい旨を述べ、下記により募集株式を発行することを提案したところ、全員一致をもって可決した。

１　募集株式の数　　〇〇株
２　募集株式の発行方法　第三者割当てとする。
３　募集株式の払込金額　１株につき金〇〇万円
４　募集株式と引換えにする金銭の払込期日　令和〇年〇月〇日
５　増加する資本金額及び資本準備金額　金〇〇万円（資本準備金　金〇〇万円）
６　払込取扱金融機関　株式会社〇〇銀行〇〇支店

第２号議案　募集株式割当ての件

第１号議案において可決した「募集株式の発行に関する募集事項決定の件」に関して、当該募集株式の割当てを受ける者及び割り当てる募集株式の数を定める必要があることを述べ、慎重協議した結果、全員一致をもって可決した。

１　募集株式の数　〇〇株
２　割当て先　　発行する募集株式を次の者に与える。
　　〇〇〇〇　〇〇株
３　条件　　上記第三者から申込みがされることを条件とする。

（注）発行する募集株式を割り当てるべき第三者が既に存在する場合には、当該第三者からの申込みがあることを条件として、募集事項を決議した同一の取締役会で、割当てに係る事項を決議することができます。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作り、出席取締役及び監査役の全員がこれに記名押印をする。

令和〇年〇月〇日

〇〇商事株式会社
出席取締役　〇〇〇〇　㊞
同　〇〇〇〇　㊞
同　〇〇〇〇　㊞
出席監査役　〇〇〇〇　㊞

（Ｂ－３）非公開会社のうち、取締役会設置会社において、割当て先及び割り当てる募集株式を決定する取締役会議事録

（本例は申込み前に申込みを条件として割当者及び割り当てるべき株式を決定する例です。会社の実情に合わせて作成してください。）

取締役会議事録

令和〇年〇月〇日午前〇時〇分当会社の本店において、取締役〇名（総取締役数〇名）及び監査役〇名出席のもとに、取締役会を開催し、下記議案につき可決の上、午前〇時　　〇分散会した。

第１号議案　募集株式割当ての件

取締役〇〇〇〇は選ばれて議長となり、令和〇年〇月〇日開催された臨時株主総会において可決された「募集株式の発行に関する件」に関して、当該募集株式の割当てを受ける者及び割り当てる募集株式の数を定める必要があることを述べ、慎重協議した結果、全員一致をもって可決した。

１　募集株式の数　〇〇株

２　割当て方法　　第三者割当てとし、発行する募集株式を次の者に与える。

〇〇〇〇　〇〇株

３　条件　　上記第三者から申込みがされることを条件とする。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作り、出席取締役及び監査役の全員がこれに記名押印をする。

令和〇年〇月〇日

〇〇商事株式会社

出席取締役　〇〇〇〇　㊞

同　〇〇〇〇　㊞

同　〇〇〇〇　㊞

出席監査役　〇〇〇〇　㊞

株式申込証

（一例です。会社の実情に合わせて作成してください。）

募集株式申込証

1　○○商事株式会社株式　　○株
　　（普通株式）　　○株

貴社の定款及び募集要項並びに本証の諸事項承認の上、株式を引き受けたく、ここに上記のとおり申込みいたします。

1　申込拠出金は、割当てを受けた株式に対する払込金に振り替えて充当されても異議がないこと。
2　割当ての結果、申し込んだ株式の全部又は一部を引き受けられないときでも、申込証拠金に対する利息又は損害金等は一切請求することができないこと。
なお、この場合における当該申込証拠金の返還の時期及び方法については、会社において適宜取り扱われて差し支えないこと。
3　株金の払込期日までに割当てを受けた株式に対する全額の払込みをしないときは、上記の申込証拠金を没収されても異議がないこと。

令和○年○月○日

住所　　○県○市○町○丁目○番○号
株式申込人　　○○○○

○○株式会社御中

払込みがあったことを証する書面の例

証明書

当会社の募集株式については以下のとおり、全額の払込みがあったことを証明します。

払込みがあった募集株式数　　〇〇株
払込みを受けた金額　　金〇〇円

令和〇年〇月〇日

〇〇商事株式会社
代表取締役　　〇〇〇〇

（注）取引明細書や預金通帳の写し（口座名義人が判明する部分を含む）を合わせてとじます。

資本金の額の計上に関する証明書の例（自己株式の処分を伴わない場合）

資本金の額の計上に関する証明書

①　払込みを受けた金銭の額（会社計算規則第１４条第１項第１号）
金〇〇円

②　給付を受けた金銭以外の財産の給付があった日における当該財産の価額（会社計算規則第１４条第１項第２号）（注１）
金〇〇円

③　資本金等増加限度額（①＋②）
金〇〇円

募集株式の発行により増加する資本金の額〇〇円は、会社法第４４５条及び会社計算規則第１４条の規定に従って計上されたことに相違ないことを証明する。（注２）
なお、本募集株式の発行においては、自己株式の処分を伴わない。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇株式会社
代表取締役　〇〇〇〇

（注）１　出資をした者における帳簿価額を計上すべき場合（会社計算規則第１４条第１項第２号イ、ロ）には、帳簿価額を記載する。
２　資本金等増加限度額（③の額）の２分の１を超えない額を資本金として計上しないこととした場合は、その旨を上記証明書に記載するとともに、その額を決定したことを証する取締役会議事録等の添付が必要です。

委任状の例

委　任　状

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇

私は、上記の者を代理人に定め、下記の権限を委任する。

1　令和〇年〇月〇日募集株式の発行に伴う変更の登記の申請をする一切の件

1　原本還付の請求及び受領の件（注１）

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇商事株式会社
代表取締役　　〇〇〇〇　　㊞　（注２）

（注）１　原本還付の請求をする場合に記載します。
　　２　代表取締役が登記所に提出している印鑑を押してください。